

(2015年度)

1 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は20ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は，解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきらずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 以下の文章を読んで、問(1～4)に答えなさい。

古来人類は、時間の流れのなかで自分たちの立ち位置を知るための一つの工夫として暦法や紀年法を案出してきた。

たとえば、メソポタミア文明には(1)暦であるバビロニア暦があって、それは春分のころの新月の直後を元日として、前2000年ごろにはすでに使われていた。この地の暦は徐々に精密さを増し、新バビロニア王国時代に完成をみるが、これがバビロン捕囚中のユダヤ人に受け継がれた。しかし、その後、純粋な(2)^(イ)暦を採用するようになるイスラム教が広まってからは、西アジアではユダヤ人を除き(1)暦は用いられなくなる。ユダヤ人はそれを、その神が世界を創造した日を原点とする創世紀年(現在の西暦だと一説では前3761年がそれにあたる)や、始祖アブラハムの誕生年(一説では前1813年)を起点とするアブラハム紀年とからめて利用してきた。それに当時の支配者の治世年も用いられていた。どの時代においても、このように複数の紀年法が併存するのは普通のことだった。

これらオリエントと異なってエジプトでは、ナイル川の氾濫時期との関連で恒星(3)の動きに気づき、(4)暦が発達していた。そのエジプトに前46年に遠征した(5)が、それをローマに導入した。これを(6)暦という。その閏年の精度を高めて後(7)世紀に制定されたのが、(8)暦である。

古代ローマでは、紀年法としては、伝説上でのローマ建国年である前(9)年を起点とするローマ建国年や、毎年1月1日に就任した最高政務官職である2名の(10)の名前の連記でその年を表現するのが一般的だった。

後(11)世紀前半のカイザリア司教(12)は、歴史書としては(13)のほかに、『年代記』を書いている。そこでは、アブラハム年や、(5)を初代ローマ皇帝とするローマ皇帝就任年の他に、ギリシア起源のオリンピア年も併用されている。

このオリンピア年は伝説では、トロイア戦争でアキレウスが竹馬の友の部下が死んだのを悼み、追悼の競技会を^(ロ)開催したのが由来だったことになっている。この競技会は実際には、前(14)世紀から記録に残っていて、4年ごとにギリシ

アの主神(15)の神殿で、ポリス間の親睦を兼ねた祭典がおこなわれた。しかし、キリスト教が力を持ち出すとしだいに廃れはじめ、異教神殿破壊令により神殿が破壊され、後(16)にこの祭典は中止され、長い歴史に幕がおろされた。

新大陸でも、最近の2012年人類滅亡説の終末論で話題となった暦がある。これは、(17)を中心に紀元前5世紀ごろ発生し、(18)世紀に栄えた(19)文化で生まれ、肉眼による天体観測や二十進法による数学によって培われた英知の成果であった。この文明の遺跡や遺物としては、とりわけ(20)が著名である。

問1 空欄(1~20)にもっとも適切な語を選択肢(a~e)から1つ選びなさい。

- (1) a 太陽太陰 b 太陰 c 太陽 d 共和 e 授時
- (2) a 太陽太陰 b 太陰 c 太陽 d 共和 e 授時
- (3) a デネブ b オリオン c アンタレス d シリウス
e ヴェガ
- (4) a 太陽太陰 b 太陰 c 太陽 d 共和 e 授時
- (5) a クラッスス b ポンペイウス c アントニウス
d カエサル e オクタウィアヌス
- (6) a プトレマイオス b ユリウス c ヒジュラ
d グレゴリウス e アレキサンドリア
- (7) a 12 b 13 c 14 d 15 e 16
- (8) a プトレマイオス b ユリウス c ヒジュラ
d グレゴリウス e アレキサンドリア
- (9) a 810 b 753 c 712 d 509 e 494
- (10) a アルコン b ディクタトル c 終身統領 d 護民官
e コンスル
- (11) a 3 b 4 c 5 d 6 e 7
- (12) a ユリアヌス b エウセビオス c アリウス
d アタナシウス e アウグスティヌス
- (13) a 『歴史』 b 『神統記』 c 『教会史』 d 『アエネイス』

- e 『神の国』
- (14) a 5 b 6 c 7 d 8 e 9
- (15) a ヘラ b アポロン c ポセイドン d ゼウス
e アレス
- (16) a 3世紀中葉 b 3世紀末 c 4世紀初頭
d 4世紀中葉 e 4世紀末
- (17) a ユカタン半島 b ペルー南部海岸 c 北部ペルー
d メキシコ高原 e アンデス高原
- (18) a 前4～14 b 前2～後6 c 後3～10 d 後4～14
e 後13～16
- (19) a チャピン b マヤ c ナスカ d オルメカ
e アステカ
- (20) a キープ b 地上絵 c 階段ピラミッド
d テノチティトラン e テオティワカン

問2 下線部イ)について、以下の問①～②)に答えなさい。

- ① このときに捕囚した王と解放した王の、正しい組み合わせを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。
- a キュロス2世とダレイオス1世
b ハンムラビとネブカドネザル2世
c ハンムラビとキュロス2世
d アッシュル＝バニパルとネブカドネザル2世
e ネブカドネザル2世とキュロス2世

② この捕囚で生じた出来事として、もっとも適切な事項を選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a イスラエル王国が征服された。
- b 捕囚は前7世紀後半に生じた。
- c 捕囚は前6世紀後半に終わった。
- d 捕囚は約100年続いた。
- e 捕囚から帰郷するユダヤ人を指導したのはモーセだった。

問3 下線部(ロ)の戦争を主題にした叙事詩について、著者とされる人物とその書名の正しい組み合わせを、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ピンダロスと『競技祝勝歌』
- b アISKYロスと『アガメムノン』
- c ホメロスと『オデュッセイア』
- d ホメロスと『イリアス』
- e ソフォクレスと『オイディプス』

問4 下線部(ハ)の復活した近代オリンピックにおいて、いろいろな事件が起きている。年代と事項の組み合わせで、誤っているものを選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 1916年 ベルリン大会は、ドイツ革命勃発のため開催中止
- b 1940年 東京大会は、第二次世界大戦のため開催中止
- c 1944年 ロンドン大会は、第二次世界大戦のため開催中止
- d 1972年 ミュンヘン大会で、「黒い九月」によるイスラエル選手へのテロ事件発生
- e 1980年 モスクワ大会は、ソ連のアフガニスタン侵攻に抗議して、西側諸国がボイコット

2

支配や統治について述べた次の文章を読んで、問(1～13)に答えなさい。

近代以前のヨーロッパでは、「普遍的な世界」という理念が根強く存在し、有力な政体はその実現を目指した。⁽⁹⁾ローマ帝国は(1)帝の時に最大版図に達するが、後にその「皇帝位」を継承したとする為政者たちは、実際には限られた領域しか統治できなくとも、⁽¹⁰⁾普遍的な権威を自任した。15世紀末から16世紀半ばにかけて起こった(2)では、神聖ローマ皇帝の帝位をめぐりハプスブルク家のカール5世と(3)の(4)がはげしく争った。三十年戦争に終止符を打った(5)は(6)体制を確立したとされるが、⁽¹¹⁾広域支配の理念そのものは伏在しつづける。17世紀末から18世紀半ばにかけてヨーロッパ内外を舞台にして断続的に起こった戦争は、⁽¹²⁾その実現をめざしたものでもあった。

この理念とその限界をともに体現したのが、ナポレオンであった。⁽¹³⁾ナポレオンはモスクワ遠征に失敗してから没落の道をたどるが、それ以前に敷いた大陸封鎖令も、⁽¹⁴⁾実効性を伴わなかったばかりか、むしろ自国経済に打撃を与える結果になった。⁽¹⁵⁾

ナポレオンの脅威を退けたイギリスは、植民地を拡大する一方で、直接に統治はしないが経済的に従属させる地域を増やしていった。⁽¹⁶⁾中南米がその例である。ラテンアメリカ諸地域は、その多くを植民地としていた本国(7)との貿易が、ナポレオン戦争期に困難になったこともあり、イギリスとの経済関係を深めてゆく。イギリスの覇権が「パクス = ブリタニカ」と、「パクス(平和)」という語を用いて表現されることには、⁽¹⁷⁾このような武力一辺倒ではない支配のあり方が関係している。

イギリスは、みずからに有利な(8)を世界経済の基調にしようとした。⁽¹⁸⁾20世紀、イギリスに代わって覇権国となったアメリカ合衆国も、⁽¹⁹⁾武力だけでなく強力な経済力を背景に、(8)を通じて覇権を維持しようとする。

問1 文章中の空欄(1～8)に入る語としてもっとも適切なものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- (1) a ハドリアヌス b デイオクレティアヌス

- c コンスタンティヌス d トラヤヌス
- (2) a スペイン継承戦争 b シュマルカルデン戦争
 c イタリア戦争 d 南ネーデルラント継承戦争
- (3) a ステュアート家 b ブルボン家 c ヴァロワ家
 d テューダー家
- (4) a フランソワ1世 b ヘンリー8世 c アンリ4世
 d エドワード6世
- (5) a ユトレヒト条約 b ウェストファリア条約
 c カトー＝カンブレジ条約 d サラゴサ条約
- (6) a 国民国家 b 主権国家 c 連邦国家 d 領邦国家
- (7) a スペイン b オランダ c イタリア d フランス
- (8) a 関税同盟 b 自由貿易 c ブロック経済 d 保護貿易

問2 下線部(9)に関連して、カトリック教会について述べた次の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、下の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- ア 教皇グレゴリウス7世は聖職売買を禁止した。
- イ ラテラン(ラテラノ)条約でイタリアと和解した。
- a アー正 イー正
 b アー正 イー誤
 c アー誤 イー正
 d アー誤 イー誤

問3 下線部(10)に関連して、皇帝位に即いた人物として正しいものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 東フランク王オットー1世
 b パリ伯ユーグ＝カペー
 c フランク王クローヴィス
 d スペイン王フェリペ2世

問4 下線部(11)に関連して、三十年戦争のあいだに起こった出来事として正しいものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ナントの王令(勅令)が発布された。
- b クロムウェルが護国卿に就任した。
- c レバントの海戦でスペインがオスマン帝国を破った。
- d オランダが台湾を占領した。

問5 下線部(12)の戦争に該当しないものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ジョージ王戦争
- b ファルツ継承戦争
- c 諸国民戦争
- d フレンチ＝インディアン戦争

問6 下線部(13)に関連して、ナポレオンの事績として誤っているものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 私有財産の不可侵を定めた。
- b 総裁政府を樹立した。
- c ハプスブルク家と姻戚関係を結んだ。
- d 国民投票を経て皇帝位に即いた。

問7 下線部(14)に関連して、ロシアの歴史について述べた文としてもっとも適切なものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 第一次世界大戦においては、セルビアを相手に戦った。
- b プガチョフの乱を経て農奴制が強化された。
- c 18世紀にステンカ＝ラージンの乱が起こった。
- d モスクワ大公国のイヴァン4世は、はじめてツァーリの称号を用いた。

問8 下線部(15)に関連して、ナポレオンの大陸封鎖令が適用された国もしくは地域として誤っているものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a オランダ
- b イタリア
- c オスマン帝国
- d スペイン

問9 下線部(16)に関連して、中南米の歴史について述べた文として誤っているものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ブラジルは帝国として独立した。
- b ハイチはフランスから独立した。
- c メキシコ革命によって、ディアスが大統領に就任した。
- d アルゼンチンでは、ペロン大統領が反米的な立場をとった。

問10 下線部(17)に関連して、武器について述べた文として誤っているものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 第一次世界大戦では毒ガスが使用された。
- b パグウォッシュ会議では核兵器の廃絶が主張された。
- c 1990年代に、対人地雷全面禁止条約が調印された。
- d クルップ社はフランスの兵器製造において中心的な役割をはたした。

問11 下線部(18)に関連して、20世紀の出来事として正しいものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a イギリス労働党結成
- b ベルギー独立
- c インド国民会議結成
- d ルーマニアのヨーロッパ連合(EU)加盟

問12 下線部(19)に関連して、アメリカ合衆国について述べた文として誤っているものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 南北戦争に先立つ時期、南部諸州は自由貿易を、北部諸州は保護貿易を主張した。
- b ワグナー法によって労働者の団結権を確認した。
- c セオドア＝ローズヴェルトは反トラスト法によって大企業の影響力を抑えようとした。
- d 1860年代、イギリスからアラスカを買収した。

問13 経済や通商について述べた文としてもっとも適切なものを、次の選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 保護貿易体制を強化するために、「関税および貿易に関する一般協定(GATT)」が締結された。
- b 世界恐慌の影響を抑えるため、アメリカ合衆国はスターリング＝ブロックを形成した。
- c 独立前後のオランダは、バルト海貿易によって東ヨーロッパに穀物を輸出していた。
- d イギリスでは、コブデンやブライトらの運動によって、1840年代に穀物法が廃止された。

3 次の文章(A、B)を読んで、後の問(1～4)に答えなさい。

A 1850年代に行われたクリミア戦争の名前は、激戦があった(1)の名前からきている。ロシアが、オスマン帝国下の(2)の保護を口実に出兵すると、翌年、ロシアの南下政策を恐れた(3)と(4)が、オスマン帝国の側にたって戦ったため、ヨーロッパの有力国同士の戦争となり、サルデーニヤ王国も参戦した。1年におよぶセヴァストーポリ要塞攻防戦のすえ、ロシアは劣勢となり、1856年の(5)^(イ)条約で講和が成立した。この戦争の与えた影響^(ウ)

は大きい。敗北したロシアは、自国の後進性を痛感し、戦後、皇帝(6)の下、近代化政策に着手した。また、この時阻止された南下政策の意欲を、その後も持ち続け、後年、オスマン帝国や他のヨーロッパ列強と戦うことになる。

一方、勝利した(4)では、この戦争勃発の前年に元首となった(7)の威信が、この戦争の勝利で頂点に達した。彼はその後も、さまざまな国内政策を行うと同時に、積極的な対外政策を続けることになる。また、この戦争は後に続く社会運動を引き起こした。多くの死傷者を出した近代戦となったこの戦争の知らせを聞いて、(3)のナイティンゲールは34名の看護婦とともに野戦病院で傷病兵の看護をした。この活動に影響を受けたスイスの銀行家(8)は、1860年代のイタリア統一戦争の戦場の悲惨さを見て、赤十字運動を提唱し、1863年、戦時における傷病兵の救護活動を目的とした国際赤十字社が発足した。現在にもつながる国際的人道主義の組織ができたのである。

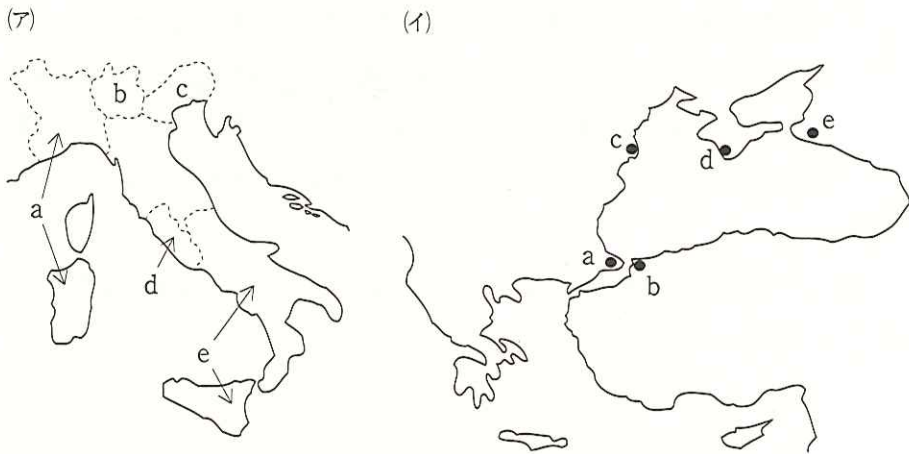
問1 文章Aの空欄(1～8)に入る言葉としてもっとも適切なものを、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- 1 a 海峡 b 平野 c 都市 d 半島 e 河口
- 2 a ロシア人 b ギリシア正教徒 c タタール人
d スラヴ民族 e カトリック教徒
- 3 a イギリス b フランス c オーストリア
d プロイセン e オランダ
- 4 a イギリス b フランス c オーストリア
d プロイセン e オランダ
- 5 a サン＝ステファノ b パリ c ベルリン
d ユトレヒト e ロンドン
- 6 a アレクサンドル1世 b アレクサンドル2世
c アレクサンドル3世 d ニコライ1世 e ニコライ2世
- 7 a ヴィクトリア b フランツ＝ヨーゼフ1世
c ナポレオン3世 d フリードリヒ＝ヴィルヘルム4世
e レオポルド2世

- 8 a パストゥール b クーベルタン c ロイター
d デュナン e ルイ＝ブラン

問2 文章Aの下線部(ア～カ)に関する次の設問(1～6)の答えとしてもっとも適切なものを、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- 1 下線部(ア)サルデーニャ王国と、(イ)セヴァストーポリは、地図上のどこにあたるか。



- 2 下線部(ア)サルデーニャ王国の政治を当時担当していた首相は誰か。
a カルロ＝アルベルト b ヴィットーリオ＝エマヌエーレ
c マッツイーニ d カヴール e ガリバルディ
- 3 下線部(ウ)の講和条約の内容として誤っているものはどれか。
a 黒海の中立化 b オスマン帝国領の保全
c ダーダネルス・ボスフォラス海峡の軍艦通過の自由
d ドナウ川航行の自由 e ロシアの南ベッサラビア放棄
- 4 下線部(エ)の近代化政策として有名なものはどれか。
a 農奴解放令 b シベリア鉄道建設 c 十月宣言(十月勅令)
d ミール解体 e 世界政策

- 5 下線部(オ)の積極的な対外政策に含まれないものはどれか。
- a メキシコ出兵 b インドシナ出兵 c エジプト遠征
d プロイセン＝フランス(普仏)戦争 e アロー戦争
- 6 下線部(カ)のイタリア統一戦争で(8)の人物が見た悲惨な戦場はどこか。
- a プロンビエール b ソルフェリーノ c スダン(セダン)
d シチリア e トリエステ

B 長く統一国家のなかったドイツでは、プロイセンとオーストリアのどちらが^(ア)ドイツ統一の主導権を握るかをめぐって論争が続いたが、結局、1860～70年代の三つの戦争を勝ち抜いたプロイセンが、ドイツ統一の主導権を握った。三つの戦争とは、まず、シュレスヴィヒ・ホルシュタインの帰属問題をきっかけに、1864年、(1)に対してプロイセン・オーストリアが戦った(1)戦争。1866年、プロイセンが挑発するような形で始まり、プロイセンとオーストリアとの間で雌雄を決した、プロイセン＝オーストリア戦争。ドイツ統一に対する外国からの妨害を阻止すべく、1870～71年、(2)と戦ったプロイセン＝(2)戦争である。この最後の戦争で敗北した(2)では、帝政が崩壊し、(3)という新しい政体に移行し、また一時(4)も見られたが、それはすぐに鎮圧された。さて、以上のように挑発的な対外政策でドイツ統一を達成したプロイセンの首相は、ドイツ統一以後はドイツ宰相となり、一転して、自国が戦争にならないように、オーストリアとは親しく結び、ドイツに恨み^(ウ)を抱いている(2)は孤立させて自国の安全を確保する、複雑な同盟網^(エ)をヨーロッパの中に構築した。これを(5)体制という。また、(5)は自国の膨張は控え、列強の対立の調停役^(オ)を務めた。

問3 文章Bの空欄(1～5)に入る言葉としてもっとも適切なものを、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- 1 a デンマーク b オランダ c フランス
d スウェーデン e ベルギー

- 2 a デンマーク b オランダ c フランス d イギリス
e ロシア
- 3 a 第一帝政 b 第二共和政 c 第三共和政
d 第四共和政 e 第二帝政
- 4 a 二月革命 b パリ＝コミューン c 六月暴動
d 七月革命 e 十一月革命
- 5 a ユンカー b ビスマルク c モルトケ d オスマン
e ヴィルヘルム

問4 文章Bの下線部(ア～オ)に関する次の設問(1～5)の答えとしてもっとも適切なものを、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- 1 下線部(ア)の論争に関する説明で正しいものはどれか。
- a 大ドイツ主義は、プロイセン主導のドイツ統一を主張するものである。
- b 小ドイツ主義は、オーストリア主導のドイツ統一を主張するものである。
- c 小ドイツ主義は、プロイセンを排除したドイツ統一を唱えた。
- d 大ドイツ主義は、プロイセンとオーストリアの領域をすべてドイツ統一国家に含むため、非ドイツ民族を大量に含んでしまうところに問題があった。
- e フランクフルト国民議会では、この問題は論争になったが、結局、小ドイツ主義の憲法が作成された。

- 2 下線部(イ)のプロイセン＝オーストリア戦争に関する説明で誤っているものはどれか。
- a 前の戦いで獲得したシュレスヴィヒ・ホルシュタインの統治問題から、戦争が始まった。
 - b サドヴァの戦い(ケーニヒスグレーツの戦い)で、プロイセンが圧勝した。
 - c 短期間でプロイセンが圧勝したので、6日間戦争とも言われる。
 - d この戦争の結果、ドイツ連邦が解体された。
 - e 敗北したオーストリアは、マジャール人のハンガリー王国の自立を認め、オーストリア＝ハンガリー帝国へと体制を変更した。
- 3 下線部(ウ)のドイツへの恨みの説明として無関係なものどれか。
- a この国には50億フランもの賠償金が課された。
 - b この国はアルザス・ロレーヌ地方を割譲しなくてはならなかった。
 - c プロイセン軍は首都に進軍し、この国を混乱させた。
 - d この国の由緒正しき宮殿で、ドイツ帝国成立の儀式が行われた。
 - e 戦後、この国には厳しい軍備制限が課された。
- 4 下線部(エ)の複雑な同盟網を時系列で並べると、どれが正しいか。
- a 三帝同盟－独逸同盟－三国同盟－再保障条約
 - b 三国同盟－三帝同盟－独逸同盟－再保障条約
 - c 三帝同盟－三国同盟－再保障条約－独逸同盟
 - d 三国同盟－再保障条約－三帝同盟－独逸同盟
 - e 三帝同盟－再保障条約－独逸同盟－三国同盟

5 下線部(オ)の調停役として有名になった会議の説明で誤っているものはどれか。

- a この会議は1878年にベルリンで開かれた。
- b この会議で、ロシア＝トルコ戦争の講和条件を定めていた以前の条約が破棄された。
- c この会議の結果、ルーマニア・セルビア・モンテネグロの独立が承認された。
- d この会議の結果、ブルガリアが完全に独立した。
- e この会議の結果、オーストリアはボスニア・ヘルツェゴヴィナの統治権を獲得した。

4

設問 I 次の短文(ア～キ)を読み、後の問(1, 2)に答えなさい。解答は選択肢(a～d)から1つ選び、正解がない場合はeをマークしなさい。

ア 豊臣秀吉は領土の拡張をめざして、文禄・慶長の役をおこした。しかし、李舜臣が率いる水軍や活発な義兵、そして(1)の命によって派遣された明軍等の抵抗をうけた。

イ (2)に中山王によって統一された琉球は明に朝貢した。首里を都とし、那覇は東アジア海域世界の重要な交易港のひとつになった。

ウ 足利義満は、(3)がおくった「日本国王之印」と刻した金印をうけとり、明によって正式に日本国の王とされた。

エ オイラトが、エセン＝ハンのもとで強大となり、明の(4)を土木堡でとらえ、北京を包囲した。

オ 倭寇を破って名声をたかめた李成桂が実質上王位に即き、翌年明の(5)によって朝鮮の国号が定められた。

カ 明の(6)は、ベトナムの陳朝に内紛がおきた機会を利用して派兵、ハノイを占領して支配した。

11

キ 衰退した室町幕府にかわって勘合貿易の実権をにぎっていた細川氏と大内氏が、1523年に浙江省東部の(7)で武力衝突をおこした。

問1 空欄(1～7)に入るべき語はそれぞれ何か。

- (1) a 万暦帝 b 永楽帝 c 建文帝 d 洪武帝
- (2) a 14世紀前半 b 14世紀後半 c 15世紀前半
d 15世紀後半
- (3) a 崇禎帝 b 洪武帝 c 万暦帝 d 永楽帝
- (4) a 永楽帝 b 崇禎帝 c 万暦帝 d 建文帝
- (5) a 万暦帝 b 洪武帝 c 永楽帝 d 建文帝
- (6) a 洪武帝 b 永楽帝 c 建文帝 d 万暦帝
- (7) a 寧波 b 紹興 c 杭州 d 泉州

問2 下線部(8～11)について、それぞれの問に答えなさい。

- (8) 文禄・慶長の役の朝鮮における呼称は何か。
a 壬申・丁卯の倭乱 b 壬辰・丁酉の倭乱
c 壬申・丁巳の倭乱 d 壬辰・丁卯の倭乱
- (9) 那覇で、朝貢や交易の作業をになっていた中国人の出身地は主にどこか。
a 広東 b 南京 c 安徽 d 福建
- (10) オイラトの拠点があったのはどこか。
a 西北モンゴル b チベット北部 c 青海 d 遼東北部
- (11) 明の支配下から独立した王朝は何か。
a 西山朝 b 李朝 c 黎朝 d 阮朝

設問Ⅱ 次の短文(ア～ケ)を読んで、後の問(1, 2)に答えなさい。

- ア (1)は、愛妃ムムターズ＝マハルの死を悲しんで、この地に廟を建立した。白大理石のドームと庭園の泉水の美しさで知られる。
- イ イギリスのインド経営の3大拠点のひとつで、1639～40年東インド会社がこの地に要塞を築いたのが起源。1996年チェンナイと改称された。
- ウ 1919年、この地で開かれたローラット法への抗議集会に、イギリス軍が無差別に発砲して多数の死傷者を出した。(2)の非暴力的抵抗運動の口火となった。
- エ (3)は、1558年にこの地に都を定め、ジズヤを廃止してヒンドゥーとの和解につとめた。
- オ 1929年、この地で国民会議派大会が開かれ、プールナ＝スワラージを宣言し、不服従運動への突入が決議された。
- カ 1510年、ポルトガルの遠征軍が、この地を占領し、これ以降アジアにおけるポルトガルの交易とキリスト教布教の本拠地となった。
- キ 1906年、前年に出された(4)に反対する過程で、この地で開かれた国民会議派大会では、英貨排斥・スワデーシ・スワラージ・民族教育の4綱領を決議した。
- ク 1954年、インド、ビルマ、セイロン、パキスタン、インドネシアの首相がこの地に集い、インドシナ戦争の早期終結、中国の国連加盟などを宣言した。
- ケ 1757年、イギリス東インド会社軍と、ベンガル地方王侯およびその後ろ盾となった(5)が、この地で戦った。

問1 空欄(1～5)に入るべき語はそれぞれ何か。解答は選択肢(a～d)から1つ選び、正解がない場合はeをマークしなさい。

- (1) a アクバル b ジャハンギール c バーブル
 d アウラングゼーブ
- (2) a アンベードカル b ジンナー c ガンディー
 d タゴール

- (3) a アクバル b ジャハングール c バーブル
 d Ауラングゼーブ
- (4) a 新インド統治法 b ベンガル分割令
 c インド高等行政官制度 d インド統治法
- (5) a ポルトガル b プロイセン c ロシア d オランダ

問2 短文(ア～ケ)のこの地は、それぞれ次頁の地図上のどの地点をさすか。解答は選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ア | a | 1 | b | 5 | c | 8 | d | 9 | e | 11 |
| イ | a | 13 | b | 18 | c | 19 | d | 20 | e | 22 |
| ウ | a | 2 | b | 5 | c | 10 | d | 12 | e | 15 |
| エ | a | 3 | b | 4 | c | 8 | d | 13 | e | 16 |
| オ | a | 4 | b | 6 | c | 14 | d | 18 | e | 21 |
| カ | a | 3 | b | 6 | c | 10 | d | 15 | e | 17 |
| キ | a | 2 | b | 7 | c | 9 | d | 13 | e | 18 |
| ク | a | 8 | b | 11 | c | 19 | d | 20 | e | 22 |
| ケ | a | 1 | b | 6 | c | 11 | d | 16 | e | 19 |

